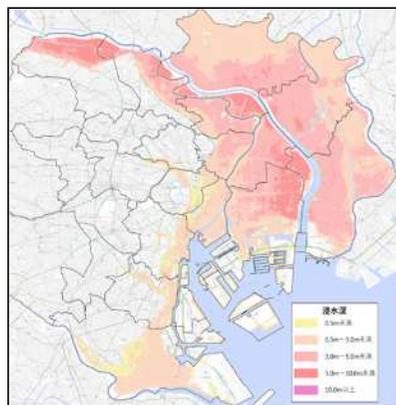


風水害に備えた様々な取組

総務局

① 東部低地帯での避難対策の推進

- 東部低地帯では、広範囲・長期間の浸水被害が想定
- 自治体の区域を越える広域的な避難が必要であり、**広域避難先の確保**が急務
- 渋谷区にある「国立オリンピックセンター」などを**広域避難先**とする協定を締結
- 引き続き、施設の確保とともに、開設運営方法を具体化し、広域避難対策を推進



浸水想定区域図
(荒川・江戸川・高潮の最大包絡)

② 大規模風水害に備えた合同訓練

- 風水害時の対処能力向上に向け、**都と大田区他4区市**と連携し、災害対策本部運営等の**図上訓練**を実施 (令和4年6月)
- ▷情報連絡要員 (リエゾン) を市に派遣し、互いの連絡体制を確認
- ▷台風接近前～通過後の各フェーズでの避難情報の発信や、避難所の開設のタイミングなどを区市と確認



情報連絡要員と市職員との
情報共有

③ 適切な避難行動の啓発 (セミナー開催)

- 風水害時に適切な避難行動がとれるよう、学校・区市町村・町会・企業等にて「東京マイ・タイムライン」を活用した**セミナー**を開催
- 早期避難の重要性の理解を深めるため、風水害の脅威を**疑似体験できる動画 (VR)** を上映



都立高校でのセミナーの様子



VR映像：高潮による氾濫

④ アプリを活用したマイ・タイムライン普及啓発

- マイ・タイムライン (個別避難計画) 作成ツールのアプリ版をリリース (令和4年4月)

アプリ版の特色

気になる場所の**水害リスク**を視覚的に表示



◀ **チャットボット機能により手軽にマイ・タイムラインを作成**



防災気象情報に関する**プッシュ通知**との連携



- ▷アプリ内コンテンツとの連携により、「**作りやすさ**」と「**使いやすさ**」の向上を実現